

今朝のオックスフォードは2°Cと朝日も出ていてこれまでで一番暖かく感じる朝となりました。

今日はオックスフォードから研修最終目的地となるロンドンへと向かいます。今朝は6時40分に集合をしてもらい各班長と副班長がその前に各部屋の忘れ物と清掃をチェックしてから部屋のカギを回収してもらいました。1人の班長の気の緩みから寝坊してしまいそのグループだけが最後となりましたが、副班長と他の班員のサポートによって全体には影響するまでにはいたりませんでした。大学での最後の朝食では生徒たちがここまでサポートしてくれたそれぞれのグループリーダーへ感謝の言葉を伝えロンドンへ出発しました。

8時にオックスフォードを出発しロンドンの大英自然史博物館に到着したのは途中交通渋滞もあったため10時15分、そこで今日一日ロンドン観光を担当して下さる石垣さんとお会いしました。石垣さんは第一回Oxbridge研修から前高を担当してくださっています。まず生徒には、ロンドン科学博物館と自然史博物館をお昼も含めて13時15分まで自由に観てもらいました。ただし時間が限られていたため、石垣さんから最初に2つの博物館の見所を1時間ほど説明して頂き、その後は生徒の興味分野に合わせて自由解散としました。ロンドンでは博物館の入場料が無料です。ほとんどの生徒は科学博物館に行きましたが、生徒の中には隣にあるもう一つの博物館のヴィクトリア&アルバート博物館にも足を運ぶ者もあり、生徒は気持ちを高ぶらせながら展示物を見てまわりました。

博物館を後にするとバスに乗ってロンドン市内観光をしました。バッキンガム宮殿には20分ほどですが、正面広場で記念写真をとる時間を設けました。市内観光を終えると大英博物館へと向かいました。

大英博物館は世界最大の博物館の一つで、古今東西の美術品や書籍など約800万点が収蔵されています。ここでも最初に石垣さんに博物館の見所を説明して頂きながら一緒にまわり、その後は1時間半ほど自由時間を設けて生徒には自由に見てもらいました。

その後ロンドン博物館からロンドン大学へ徒歩で向かいました。ロンドン大学にはこれまで小泉純一郎さん、伊藤博文、夏目漱石も留学しており、キャンパスには明治維新の時に留学してきた日本人学生をたたえる石碑もあり日本と縁がある大学です。今回講演をくださった紅林氏もこの大学で教鞭をとっています。ここでは学生の竹本さんと貴島さんにお会いしキャンパスツアーをしていただきました。竹本さんは工学部でサイバーテロについて研究をしており、貴島さんは医学部に所属し現地で医師を目指しています。キャンパスツアーのあとは夕食会場の中華レストランで一緒に食事をとっていただきました。限られた時間のなか彼らの生き様を聞き取る貴重な時間となりました。

明日が帰国日となるため、ホテル到着後レストランの一角で振り返りの時間を設け、この研修で学んだことや気づいたこと、そして今後に向けた意気込みをそれぞれ話してもらい、全員で共有しました。この研修はここで終わるのではなく、この研修をその後の彼らの人生にどのように活かしていくかこそが、本当の意味で重要であることをしっかりと確認しました。

学校に戻るまでが研修なので最後まで気を緩めないよう生徒たちには伝えました。ここまで生徒たちは本当に気を引き締めてがんばってくれました。皆それぞれ、いろいろな想いを胸に帰国する事と思います。学校での再会を、ぜひ楽しみにお待ち下さい。これで現地からの報告を終了とさせていただきます。

大学寮前



大英自然史博物館



大英博物館館内



ロンドン科学博物館



バッキンガム宮殿前



ロンドン大学前

